

# 平成18年度 第59回北海道バドミントン選手権大会 開催要項

- 1 . 主 催 北海道バドミントン協会
- 2 . 主 管 十勝バドミントン協会
- 3 . 後 援 北海道教育委員会、(財)北海道体育協会、帯広市、帯広市教育委員会  
帯広市体育連盟、北海道新聞社、十勝毎日新聞社
- 4 . 期 日 平成18年8月18日(金)～20日(日)
- 5 . 会 場 帯広市総合体育館(帯広市大通北1丁目1-1 Tel 0155-22-7828)
- 6 . 種 目 高校男子・女子単複、一般男子・女子単複・混合複  
30歳以上男子・女子単複、40歳以上男子・女子単複  
50歳以上男子・女子単複、60歳以上男子・女子単複  
50歳以上混合複
- 7 . 競 技 日 程 平成18年8月18日(金)  
8:30開会式  
9:00競技開始高校男子・女子単複、一般混合複  
平成18年8月19日(土)  
9:00競技開始高校男子・女子単複、一般男女複  
年齢別男女複、50歳以上混合複  
平成18年8月20日(日)  
9:00競技開始高校男子・女子単、一般男女単、  
年齢別男女単  
閉会式全競技終了後
- 8 . 競 技 規 則 等 平成18年度(財)日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程による。  
なお上記は、平成18年10月1日施行予定の競技規則のことであり、新スコアリングシステムで行うこととする。
- 9 . 使 用 用 器 具 平成18年度(財)日本バドミントン協会検定合格球(水鳥)及び検定合格用器具を使用する。
- 10 . 競 技 方 法 (1) 各種目ともトーナメント戦方式とする。但し、年齢別種目は3位決定戦を行わない。
- 11 . 参 加 資 格 及 び 参 加 制 限 (1) 平成18年度北海道バドミントン協会に登録済みの者で各地区協会長から推薦されたもの。(各地区協会又は学生連盟に登録が必要)  
(2) 各年齢別種目の参加者、大会前日まで満年齢に達した者。  
(3) 一人2種目以内の出場は認めるが、単又は複のみで2種類以上の参加は認めない。  
(4) 高校の部は男女単・複とも参加割当数及び推薦選手とする。  
(5) 国体予選及び道高校選手権大会のベスト4以内の選手は一般の部に出場することができる。1・2年生で一般の部に出場した場合は選抜予選大会の推薦選手とする。

<各地区協会割当数>

地区協会名	函 館	室 蘭	苫 小 牧	小 樽	札 幌	南 空 知	北 空 知	旭 川	名 寄	北 見	十 勝	釧 根	開 催 地	合 計
割当数	5	3	3	3	8	3	3	5	3	3	5	4	1	49

\* 但し、棄権があった場合は主管協会が補充できる。

## 12. 推 薦 選 手

- 高校男子ダブルス 成田大輔・田内秀幸(札幌第一) 田垣貴也・佐々泰知(旭川実業)  
野口元生・谷藤敬典(旭川実業) 中鉢隼人・清水誠也(帯広大谷)  
田渕雄喜・小野寺勝也(札幌第一)
- 高校男子シングルス 鈴木陵麻(札幌第一) 田垣貴也(旭川実業) 中鉢隼人(帯広大谷)  
佐々泰知(旭川実業) 田渕雄喜(札幌第一)

高校女子ダブルス 宮下香織・小久保陽香（札幌静修） 蜜石百合・櫛引千秋（札幌静修）  
八木麻由加・内田麻衣子（とわの森三愛）  
大久保里美・小野地友希（札幌静修） 佐藤しおり・高橋杏奈（旭川実業）  
松本弓枝・鈴木絵笛（旭川北都商業）

高校女子シングルス 八木麻由加（とわの森三愛） 宮下香織（札幌静修）  
中川まどか（とわの森三愛） 佐藤しおり（旭川実業）  
斉藤琴絵（旭川北都商業） 佐藤綾奈（札幌北斗）

13. 参加料 高校生一人1種目2,000円 一般及び年齢別一人1種目2,700円

14. 参加申込方法
- (1) 参加申込用紙に必要事項を入力し、各地区協会が一括して申し込むこと。  
参加料は地区協会一括して、下記口座に振り込むこと。
  - (2) 締切日 平成18年7月28日（金）必着
  - (3) 申込先  
帯広市稲田町西1線9番地 帯広農業高校 ！" 澤 敦 宛  
Tel(0155)48-3051、Fax(0155)48-3051、メールアドレスmaison@tokachibad.jp
  - (4) 振込先 帯広信用金庫木野支店(店番号021)普通口座(番号)1161343  
十勝バドミントン協会 会計 西村文雄
  - (5) 男子は黒字、女子は赤字でランク順に姓名を必ず記入し高校生は学年を、年齢別は生年月日と年齢も記入する。
  - (6) 高校の部で地区事情により割当数に満たない場合は書面にて平成18年7月28日（金）までに申し込み先へ必ず連絡すること
  - (7) 申し込みの送付・受理の不備を防ぐ為、各地区申込責任者は締め切り日までに申し込みの確認を行うこと。

15. 表彰
- (1) 各種目とも優勝者には優勝杯（持ち回り）を授与する。
  - (2) 各種目とも3位まで賞状を授与する。

16. 組合せ 平成18年8月5日（土）13時から道立総合体育館きたえーるにおいて道協会競技委員会・関係者立会いのうえ、シード法により行う。

17. 宿泊 別紙宿泊要項により申し込むこと。

18. その他
- (1) 大会事務局は申込先と同じである。
  - (2) 前年度優勝者は優勝杯を開会式に必ず返還する。
  - (3) 選手は、大会運営規程第19条により、色付き着衣の場合は、審査合格品とし、背面表示を義務付ける。（申し込みをした企業名、協会名、チーム名等で高校生は北海道高体連規程の背面表示を必ず付ける。）
  - (4) 一般単複及び混合複は平成18年度全日本総合選手権大会出場の選手選考を兼ねる。
  - (5) 50歳以上混合複及び年齢別男女の参加者については平成18年度全日本スポーツレクリエーション大会出場の選手選考資料となる。
  - (6) 男女とも年齢別種目の参加者は、日本スポーツマスターズ2006バドミントン競技会（男女とも40歳以上複・45歳以上複・50歳以上複による都道府県対抗）出場の選手選考資料となる。
  - (7) 8月17日（木）は13:00から17:00まで公開練習として会場（帯広市総合体育館）を開放する。
  - (8) 大会当日の体育館の開館時間は7時30分の予定である。